

受験生の合格体験記



並木中等教育学校合格 T・Yくん
TOPPAゼミは小6から受講

私の受験を思い起こすと、最初はあまり本気で勉強をしていなかったのですが、5年生の最後頃から受験が現実味を帯びてきて、全力で勉強するようになりました。集中して勉強することを継続することはとても大変でしたが、同じ目標を持った友人と励ましあうことで最後まで頑張れたのだと思います。私は元々面接が得意だったこともあり、面接練習で上達して行けたのだと思います。本番でも面接がうまくいったので合格したのだと思います。後輩には面接練習も頑張してほしいです。

私は、TOPPAゼミと近所の塾で受験勉強しました。土一の受験には面接もあることを知り、面接の練習をしたかったのでTOPPAゼミはちょうどよかったです。勉強のことは塾で頑張って、面接や模試は思学舎で頑張ることが出来たので合格できたのだと思います。思い出に残っているのは、本試験レベル模試です。緊張感がすごくて、本番をイメージすることが出来ました。ありがとうございました。本番の試験の時はもっと緊張したので、後輩の皆さんにも頑張してほしいです。




土浦一高附属中学校合格 N・Oさん
TOPPAゼミは小5から受講

茨城県立中高一貫校受検対策

TOPPAゼミ

Break through the barrier!

年々進化する茨城県立中高一貫校の適性検査。
難易度変化や解答形式変更にも動じない学力と、
多様化する集団面接での自己アピール練習、県南全域の小学生が集まるこの講座で、よりリアルに、より専門的に。

お申し込み・お問い合わせは思学舎
ホームページまたはフリーダイヤルで。
 **0120-50-3759**
(受付10:00～21:00 日・月・祝除く)

まずは思学舎の
ホームページをチェック

思学舎 |

検索 



適性検査対策

小学校のカラーテストとも、塾の学力テストとも違う。思考型の試験である適性検査問題。適性検査を解いた経験値をためる。

TOPPAゼミでは、毎回必ず適性検査問題でテストを実施します。理系と文系が両方出題されるテストで、茨城県立の入学者選抜適性検査問題よりも難易度は高いです。茨城県の令和3年入試において、適性検査問題の易化・解答様式の変更での平均点上昇、など取りざたされています。ですが、普段から難易度の高いもので準備をしておくことこそ合格への王道です。たくさん間違えて、たくさん復習して、しっかり成長していただきます。

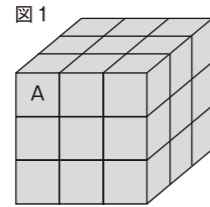
1. 会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

先生：図1は、白い小立方体を27個積み上げて大立方体をつくり、大立方体の6面すべてを赤くぬったものです。これをくずして、元の27個の小立方体にもどしたとき、たとえばAの小立方体には、赤が3面、白が3面あります。では、27個の小立方体のすべての面について考えたとき、赤と白、どちらの面が何面多いですか。

まなぶ：アの方がイ面多いです。

先生：よくできました。

(1) アにあてはまることばを赤か白で答えなさい。また、イにあてはまる数を答えなさい。



実際にTOPPAゼミで出題された問題例

立体図形は適性検査においても頻出単元です。また、問題自体もこのように会話形式で進行していくものが多く、丁寧にすべて読まなければいけません。

テストの後は解説授業。理系・文系それぞれのポイント解説を受講し、毎回新しい知識を持ち帰る。

茨城の適性検査問題は時間さえかければどのお子様も解けるという前提のもと作成されています。ですが検査時間はたった45分ですので、スピードレースの様相を呈しています。普通なら5分かかる問題を30秒で解く、考えつくまでに5分かかる問題を反射的に思いつく、それを可能にするものはスキルでありテクニックです。そんな中学受験ならではのテクニックを、普段から四谷大塚の中学受験指導を行っている講師陣が伝授します。受講生は毎回毎回何かしらの新しいものを身につけて帰り、家で解き直す。そんな習慣をつけましょう。



模擬集団面接

多くの茨城県立中高一貫校が掲げるアクティブラーニング。その適性のあるなしを見定められています。練習あるのみ。

選抜検査において集団面接の評価に関しては明文化されていません。ですが、これまでの合格者・不合格者の適性検査実得点を分析すると一目瞭然、超重要です。「うちの子そんなのできるかしら?」「自分から話せるの?」、答えは「練習すればできるようになります」です。初めてやっていきなりスラスラ集団面接で話せるような小学生はいません。みんなで練習し、上手にできる子をお手本にし、真似してみる。これが肝心です。

○課題

<第1回>

あなたなら金・銀・銅に続くメダルの色を何色にしますか。話し合いをして、グループの意見を一つにまとめてください。話し合いの時間は8分とします。話し合いの後、代表者はグループの意見とその理由を30秒以内で説明しなさい。ただし、代表者の決定も話し合いの時間に含むものとします。

実際にTOPPAゼミで練習した課題

面接テーマは中学校によって異なり、傾向も異なります。東京オリンピック開催直後なので、このようにスポーツ関連のテーマは今後しばらくは課されやすいテーマです。集団の中でいかに目立つか、ではなくいかに合意形成に寄与できたか、が評価されますので内気なお子様でも練習次第では評価されます。

メンバーもテーマも毎回更新。はじめましてのメンバーで、テーマで、より本番に近い練習を。

面接練習は毎回2個～3個のテーマについて実施します。集団面接→代表者発表→振り返り、の流れを繰り返して行ってもらいます。テーマもメンバーも毎回異なりますので、本番への万全の準備となります。数をこなす中で、あの子は上手、とお手本となるような同級生も発見できることでしょう。その子の良いところを真似して、まさにお互いの切磋琢磨が目に見える時間となります。

